

講座「まなびはく」

アーティストとして 生きていくために

**聴講
無料****2023年12月16日 [土] 14:00-16:00****芦屋市立美術博物館 講義室 定員60名**

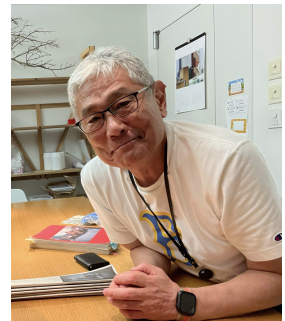
日本が置かれている美術の状況、作家として生きていくための実践的なお話。
事前に参加予定者から募った質問に関連した傾向の内容も含む予定です。

*質問内容をいただける方は (ashiya-bihaku@shopro.co.jp) までご連絡ください。*12月10日締切

講師:

天野太郎 (オペラシティアートギャラリー チーフ・キュレーター)

大阪市生まれ。同志社大学文学部美学・芸術学専攻卒業。北海道立近代美術館勤務を経て、87年の開設準備より横浜美術館で国内外での数々の展覧会企画に携わる。主な展覧会に「ニューヨーク・ニューアート チェース マンハッタン銀行コレクション展」(1989年)、「戦後日本の前衛美術」展(1994年)、「森村泰昌展 美に至る病一女優になった私」(1996年)、「ノンセクト・ラディカル 現代の写真III」(2004年)、「横浜トリエンナーレ」キュレーター(2005年)、「アイドル!」(2006年)、「金氏徹平:溶け出す年、空白の森」展(2009年)、「横浜トリエンナーレ」キュレトリアル・ヘッド(2011年、2014年)。現在、オペラシティアートギャラリーでは、天野氏がご企画された「石川真生一私に何ができるか」(10/13-12/24)を開催中。



次回予告



ワークショップ「びはくルーム」

ガラス絵を描いてみよう!

— 小出檜重の秘技

2月11日 [日]

13:00-16:00

講師: 川原百合恵 (当館 学芸員)

ガラス板の上に絵を描き、反対側から観賞するガラス絵。
芦屋ゆかりの画家・小出檜重も楽しんだガラス絵の制作を
体験します。

—

会場: 芦屋市立美術博物館 体験学習室

対象: 小学5年生以上 15名 *要事前申込

材料費: 600円

申込期間: 1月9日 [火] - 1月31日 [水]

芦屋市立美術博物館

〒659-0052 兵庫県芦屋市伊勢町12-25

ashiya-museum.jp

特別展 art resonance vol.01「時代の解凍」開催中(～2024/2/4)

◎アクセス情報

徒歩 | 阪神電車芦屋駅から南東へ約15分

バス | 「新浜町」行きまたは「芦屋市総合公園前」行き

(31・32・35・36・131系統) 乗車、「緑町(美術博物館前)」下車、

徒歩2分(バスのりば・阪神電車芦屋駅南側2番のりば、

JR芦屋駅北側5番のりば、阪急電鉄芦屋川駅南側5番のりば)

※併設駐車場1時間無料

